中日新聞
世界の動き　身近な話題

畳・衝撃緩和型畳床
ふすま・障子・網戸・クロス
べりなし畳・内装リフォーム他
お部屋の換気には、畳替えと網戸の張替えオススメします！
なごやSDGs グリーンパートナーズ　ツノダ有　検索
創業66年、安心の地域密着のお店　エコ事業所　HP tatami-t.co.jp
TSUNODA 有限会社　〒463-0026 名古屋市守山区藪田町706
0120-81-1984

守山ホームニュース

発行所　守山ホームニュース　〒463−0065　名古屋市守山区廿軒家12−18　☎052（755）5011
守山ホームニュース　検索　http://www.m-hn.com　発行部数 62,500部

マイホームローンはせとしんへ
瀬戸信用金庫
http://www.setoshin.co.jp
守山区内店舗／
守山・大森・四軒家・川村・苗代

IECと大規模災害時支援協力の覚書締結

下志段味学区防災安心まちづくり委員会

製造プラントの設計・施工を行っている「IEC」（本社・名東区）は先月四日、下志段味学区防災安心まちづくり委員会と大規模災害時の支援協力に関する覚書を締結した。

締結について「地域密着で貢献していきたいと考えていた」と同社の青木秀人代表取締役社長。大規模災害時には、守山営業所に当たる「IEC LABOR ATORY」＝下志段味小段・東禅寺＝敷地を人や車両の一時的な避難場所として提供するほか、オペレーターを含むフォークリフトや工具類など資機材を貸し出す。

締結式の出席者らで記念撮影（前列中央が青木社長、同左が加藤委員長）

締結式は下志段味コミュニティセンター＝下志段味長戸＝で行われ、関係者ら七人が出席。覚書の内容確認や署名押印の後、森田聖二守山消防署長から青木社長へ地域防災協力事業所の表示証が交付された。

下志段味学区防災安心まちづくり委員会の加藤章一委員長は「（災害がなくて）利用しないことが一番だが、本当に心強くてありがたい」と話していた。大規模災害時の支援協力に関する覚書を締結した事業所の数は同日、下志段味学区では九、区内全体では百十八となった。

廿軒家学区で交通安全教室

自転車の乗り方と道路の横断方法を疑似体験

自転車と歩行環境、二つのシミュレーターを使った交通安全教室が先月二十六日に廿軒家会館＝廿軒家＝で開かれ、小学生と保護者ら約三十人が参加した。

廿軒家学区が、県の「出張講座」を活用することで初めて催したもの。多くの子どもが集まれるよう夏休みに合わせて企画し、回覧板で参加者を募った。

講師は県職員が務め、ことし県内では毎日（一日平均）十六人が自転車で事故に遭っているなどと説明。続いて参加者は二組に分かれ、安全な自転車の乗り方と道路の横断方法を交互に疑似体験して学んだ。

疑似体験とアドバイスで安全な自転車の乗り方を学習

自転車シミュレーターでは「塾へ行く」「商店街へ行く」といった四つのコースが画面に映し出され、子どもたちが順番に挑戦。ペダルやブレーキを実際に操作し、安全確認も行いながら目的地に向けて走行した。

画面には一時停止や徐行ができたかなどの判定も表示され、体験を終えた子はほっとした表情。また、結果の発表に拍手が起こったほか、感想では「難しかったけど楽しかった」や「分かりやすくて、きちんと学べた」の声が聞かれた。

守山の文化を考える会

「水源の森と八竜湿地を守る会」元会長の柴田さんに話を聞く

文化芸術を発信しようとする人らでつくる「守山の文化を考える会」は先月二十八日、八竜緑地＝大森八龍一＝について会員が学ぶ勉強会を守山生涯学習センター＝守山三＝で開いた。

同会は再来年の二〇二四年、守山文化小劇場＝小幡南一＝開館二十五周年記念の舞台作品を上演予定。希少な動植物を育む〝八竜の森〟の物語を構想している。勉強会は舞台制作の一環で、自然環境保全団体「水源の森と八竜湿地を守る会」元会長の柴田美子さんを講師に招いた。

八竜湿地をはじめ八竜緑地について語る柴田さん（写真奥・右）

柴田さんは、八竜緑地にある八竜湿地の歴史から紹介。環境事業所建設のために市が取得した土地と金城学院大学の土地を交換する形で湿地が守られたことや、外来種の除去をはじめ自身が一九九五年から取り組んだ保全活動の内容を伝えた。

また、湿地について「手入れをしないと森に返ってしまう」「維持するには、その四倍の面積の緑地が必要」と説明。質疑応答も行われ、「長く活動を続けられたのはなぜ」といった会員の声が聞かれた。

「守山の文化を考える会」は、守山文化小劇場の開館時や節目の年の記念公演に携わっており、出演者を一般から募るなど毎回ユニークな舞台を展開。代表の白樺八青さんは「今後も勉強会を重ねて学び、自然との共存を試みようとした人々のドラマを舞台の上に花開かせられたら」と話していた。

11月にコンサート開催

同会らによるコンサート「蔵　くら　クラシック」が十一月十三日（日）、東春酒造＝瀬古東三ノ一六〇五＝酒蔵で開かれる。開演が午前十一時半と午後二時半の二回公演。各回とも三十分前開場、五十人限定。

区内のさまざまな場所で催す音楽イベント「もりやま　あっちこっちLIVE」の第六弾。小縣歩さん（チェロ）と、現代音楽作曲家でもある菅原拓馬さん（ピアノ）が初共演する。

曲目はベートーベン「チェロとピアノのためのソナタ第4番」、エリック・サティ「自動記述法」（朗読付き）ほか。本公演に合わせ、会員有志で立ち上げたリコーダーユニット「もりコーダーアンサンブル」も登場し、花を添える。

チケットは一般二千円、中学生以下千円。九月十六日(金)午前九時から、電子チケットサービス「teket（テケト）」（左のQRコードを読み取り）で受け付け。未就学児のひざ上鑑賞は無料。

菅原拓馬さん

小縣歩さん

◇　◇

また同コンサートの会場では、作品展「柴田祐司先生のアトリエ」も開催。十一月十二日（土）は午後一時―同五時、十三日（日）は午前九時―同十一時と午後一時―同二時、誰でも無料で鑑賞を楽しめる。

守山区内の中学校で美術教諭として長年勤め、多くの生徒たちに影響を与えた柴田さん。ことし二月、九十九歳で亡くなるまでの約七十年間、美術団体「光風会」に所属。後進の指導ほか、区美術振興会会長を務めるなど地域の芸術活動の発展に力を尽くした。

地域の美術活動の発展に尽力―柴田さんの作品

本展では、柴田さんのアトリエに残された作品の中から、油彩画十点ほどを展示。なお、作品展示はコンサートと同じ酒蔵内で行うため、上演中は鑑賞不可。「来場の際はご注意ください」とのこと。

コンサート・作品展とも問い合わせは守山の文化を考える会＝携帯090−4257−9192＝またはメール＝moriyamabunka20@gmail.com＝へ。

TRANSPORT OHASHI TRANSPORT
お見積り無料
0120-015-084
遺品整理　生前整理
デジタル整理　引越
オオハシ 大橋運輸株式会社　0084　検索
〒489-0912 愛知県瀬戸市西松山町2-260

雨上がり　3年ぶりの〝大歓声〟

志段味納涼夏まつり花火大会

「志段味納涼夏まつり花火大会」（志段味商工振興会・守山商工会主催、中日新聞社など後援）が先月二十日、志段味西球場＝下志段味生下り＝で開催され、雨天にもかかわらず多くの家族連れらが来場した。

コロナ禍の中、地域の明るい話題になればと催したもので三年ぶり。ことしは花火大会のみ、また例年より十分間ほど長い約三十分間の打ち上げを行った。

地域、みんなが一つの輪に―の思いも込められた花火大会

傘の花が揺れていた会場では開始時刻に合わせるように雨がやみ、来場者も加わったカウントダウンで花火大会がスタート。創作花火やナイアガラなど、迫力ある音と光のショーがすぐ目の前で繰り広げられた。

浴衣姿も見られた人垣からは「おー」「わぁー、すごい」といった大歓声。志段味商工振興会の長縄裕一会長は、多くの来場者を見つめながら「地域が盛り上がり、コロナ禍を吹っ飛ばして元気になってほしい」と話していた。

お話し遊び「ハートの会」

県ボランティア活動功労者表彰で受賞

発足三十五周年を迎えたボランティアグループ・お話し遊び「ハートの会」は、このほど、愛知県ボランティア活動功労者表彰で受賞。メンバーらは続けてきたことへの評価に喜び、気持ちを新たにしている。

同会は一九八七年、名東図書館＝名東区＝のおはなし会ボランティア募集をきっかけに発足。ハート（心）を伝えたい―の思いを会の名前にして、九〇年からは守山図書館でも活動を始めた。

現在のメンバーは三十―八十代の女性十三人で、読み聞かせやパネルシアターを月に十回ほど披露。レパートリーは百以上に増え、児童館やトワイライトスクールほかも訪れている。

上演前のリハーサルをする会員ら（先月20日、守山図書館）
円内は同会独自の「スターライトシアター」（ブラックシアター）で使用、蛍光絵の具とブラックライトで光る絵人形

今回の受賞は長年にわたる活動の功績が認められたことから。「継続の力が評価されてうれしい」「（子どもたちとの）世代を超えた交流を続けていきたい」とメンバーら。また、会長の窪﨑ちはるさんは「子どもたちの目の輝き、真剣さを見てしまうとやめられない」と目を細めていた。

◇　◇

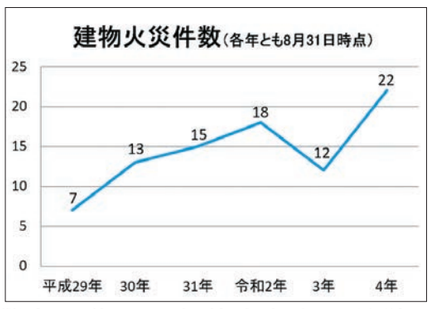
同会では、新しいメンバー（男女不問）を募集している。出し物の練習など会合は毎月第一木曜の午前十時―正午、守山図書館＝守山一＝集会室。問い合わせは窪﨑さん方＝☎052（792）9652（午後六時以降）＝またはメール＝chi_chi_1115@yahoo.co.jp＝へ。

区内の建物火災が急増

守山消防署が防火対策を呼びかけ

守山区内ではことし、八月三十一日までに建物火災が二十二件発生。前年同期比で十件も増加しており、守山消防署は多発する火災への注意を喚起している。

八月三十一日時点で建物火災二十二件は、過去五年間（同時期）平均の十三件と比べても六九％の増加。また、二十二件のうち十六件が住宅火災で、犠牲者三人は二〇〇六（平成十八）年以来。原因別では「こんろ」が五件と最も多く、続いて「コンセントからの出火」となっている。



同署は「今後も住宅火災を防ぐことを優先事項とし、地域や各学区消防団と協力しながら火災予防に取り組んでいきます」と話しているほか、次のような防火対策を呼びかけている。

▽こんろ使用時、奥のものを取ろうとした場合などに衣類へ着火しないよう注意。また、こんろ使用時は火から目を離さない。

▽コンセント周りからの出火を防ぐため、定期的に確認や清掃。

▽火災からの逃げ遅れを防ぐため、住宅用火災警報器を設置・点検。

「新聞ちぎり絵」コンテスト作品募集

中日新聞守山販売店連合会と守山ホームニュースは、人気の「新聞ちぎり絵」作品によるコンテストを開催します。あなたの〝力作〟をぜひご応募ください。**※作り方などは下の広告を参照のこと**

新聞ちぎり絵は新聞のカラー紙面を手でちぎって貼り、絵を描くもの。手先の運動や新しい趣味になると話題になり、コロナ禍で在宅時間が増えたこともあって人気を集めています。

コンテストへの応募は、十月一日から十一月三十日まで。はがきを台紙にして作品（テーマは自由）を制作。宛て名面の下半分以内に①住所②氏名③年齢④電話番号⑤最寄りの中日新聞販売店名を記入して、〒463−0065、守山区廿軒家12の18、守山ホームニュース「新聞ちぎり絵」係へ。最寄りの中日新聞販売店でも受け付けます。

応募締め切りの当日消印有効、作品は返却いたしません。最優秀（一点、商品券一万円分）をはじめとした賞を贈るほか、守山ホームニュース一月号の紙面で作品を紹介します。

問い合わせは、最寄りの中日新聞販売店（平日、午前十時―午後六時）へ。

スポーツ結果

◇令和4年度守山区小・中学校PTAバレーボール大会（七月三十日、守山スポーツセンター第1・2競技場）＝中日新聞守山販売店連合会後援

〈一次予選〉天子田小2−0廿軒家小、大森北小2−0下志段味小、瀬古小2−0森孝西小、守山東中2−0小幡北小、森孝東小2−0大森小、吉根中2−0白沢小、守山中2−0志段味東小、大森中2−0守山西中、吉根小2−1苗代小

〈二次予選〉小幡小1（親善）1天子田小、森孝中2−0上志段味小、瀬古小2−0守山東中、吉根中2−0森孝東小、吉根小2−0志段味中

〈三次予選〉森孝中2−1小幡小、大森北小2−0瀬古小、守山中2−0吉根中、大森中2−0吉根小

〈準決勝〉森孝中2−0大森北小、守山中2−0大森中

〈決勝〉守山中2−0森孝中

◇令和4年度守山区ミニテニス大会（八月二十七日、志段味スポーツランド競技場）＝中日新聞守山販売店連合会後援

▽子どもの部①永田悠人・山本樹希②永田七海・川上のあ③江上結菜・岡崎瑠奈（敬称略）

※一般の部は順位を付けない交歓大会として実施

準優勝の森孝中学校

優勝の守山中学校

3位の大森北小学校

3位の大森中学校

「子どもの部」上位入賞の皆さん

TRANSPORT OHASHI TRANSPORT
けが予防や防災（減災）対策にも…
不要な物の整理で備えることができます
大橋運輸がお手伝いする 生前整理のススメ
こんなお悩みはありませんか？
☑部屋のどこに何があるか把握しきれていない
☑家の中でなくしてしまった物を見つけたい
☑思い出の品や大切な物をしっかり残せるようにしたい
高齢者の寝たきりの原因の多くは自宅での転倒・骨折です
阪神淡路大震災時（住宅内での）けがの原因の47％は「家具などの転倒・落下」でした
●玄関や階段・廊下・ベランダ出入り口などは荷物を減らしましょう
●家の中で使用していない物は処分し、動線を広く確保しましょう
●地震による被害を最小限にするためにも、家具の固定や配置の見直しといった対策がとても重要になります
生前整理は、けが予防と防災対策にもなります！
生前整理でまとめて解決できます！
お見積り無料
防災士によるお部屋診断も無料
お気軽にお問い合わせください
―― 地域に愛され創業70年、もっと身近な暮らしのパートナーへ ――
業務多忙のため仲間募集中！
遺品整理　生前整理　デジタル整理　引越
〒489-0912 愛知県瀬戸市西松山町2-260
オオハシ 大橋運輸株式会社
0120-015-084　0084　検索
https://www.0084.co.jp

MSB Misuzu Body
板金塗装・修理・自動車販売など
車の事なら何でもお気軽にご相談ください。
株式会社　美鈴
名古屋市守山区中志段味字大洞口2729
TEL:052-938-6827
FAX:052-938-6837
WEB:http://misuzucar.com
Mail:misuzu@atbb.ne.jp

守山ホームニュース
新聞ちぎり絵コンテスト
新聞ちぎり絵の作り方
用意するもの
新聞紙、のり、はがき、鉛筆、消しゴム、ダンボール、題材の見本
① 下絵を描く
作りたい題材の見本をよく見て、はがきなどの台紙に下絵を描こう
② 色を選ぶ
新聞紙から使いたい色を選ぼう
ポイント 毎日少しずつカラー紙面をとっておくといいよ
③ 新聞をちぎる
選んだ新聞紙を指でゆっくりちぎろう
ポイント 新聞紙は縦方向がちぎりやすいよ
④ のりを付けて貼る
新聞紙を裏にしてダンボールの上でのりを塗ったら貼りついた新聞紙を指やピンセットで、台紙に貼ろう
⑤ 完成！
©中日新聞社
「はがき」を台紙にしてね！作り方はコチラ▶
作品募集
募集期間 10月1日～11月30日（当日消印有効）
送り先 〒463-0065 守山区廿軒家 12の18 守山ホームニュース「新聞ちぎり絵」係
賞 最優秀 1点（商品券1万円分）など
※守山ホームニュース 1月号で掲載予定
※作品は返却しません
守山区内の中日新聞販売店でも受け付けます

安心満足 NO.1 のリフォーム店
MIYABI 雅の家
緊急メンテナンス・クロス貼替など
内装工事から
水廻り・外構工事・増築・リノベーションなど
大規模工事まで
お家のお困り事は雅の家へ
新築・建替及び増改築リフォーム
各種専門店舗の設計・施工
株式会社 武市ウインド名古屋
0120-158-381
【本社】〒463-0046 名古屋市守山区苗代1-13-37
名鉄小幡駅　しクサス　苗代　ベルシティ　守山高場　ファミリーマート　雅の家
雅の家　検索　http://www.miyabi-ie.jp